

1	教職概論 AZ-Z-101	必修 2単位 前期	
Introduction of Teaching Profession			
全学科1年全組 教授 渡邊 幸雄			
授業形態	単独（1人が全回担当）		
授業の達成目標	<p>公教育制度における学校の仕組み、教育活動の内容と諸問題、教師の権限と義務・責任など、職業としての教職に関する基礎的事項の理解と同時に、先人達の教育への情熱と努力の一端にふれることで教職に従事することの重大さに気づかせる。</p>		
授業の概要	<p>教職課程の意義や教員としての資質・心構えを導入とし、先輩教員の実践例を通して教員としての生き方・考え方にふれ、次いで、現在の公教育制度における学校、学校教育及び教職に関する基礎的な事項について指導する。5回程度、確認テストを行う。また、授業内容と関連して自らを振り返り、進路意識を明確化させるためにレポートを課し、コメントを付して返却することによって、学生との意思の疎通を図る。</p>		
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)
第1回	教職課程（進路としての教職）	シラバスで学習内容を確認し、関連する資料等で予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第2回	教員免許	教員免許について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第3回	教員に求められる資質と心構え	教員に求められる資質と心構えについて調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第4回	我が国の教育制度の概要	日本の教育制度の概要について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第5回	学校組織と教員の仕事	学校組織と教員の仕事について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第6回	教科指導と教材研究	教科指導と教材研究について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第7回	教科指導と評価	教科指導と評価について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第8回	生徒指導と教育相談	生徒指導と教育相談について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第9回	進路指導とキャリア教育	進路指導とキャリア教育について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第10回	特別活動と課外活動	特別活動と課外活動について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第11回	特別支援教育の概要	特別支援教育の概要について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第12回	高等学校の特別支援教育	高等学校の特別支援教育について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第13回	教員の勤務と服務義務	教員の勤務と服務義務について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第14回	現在の教育課題と背景	現在の教育課題と背景について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
第15回	教員と研修	教員と研修について調べて予習する。受講内容についての質問や意見、感想等をまとめる形で復習する。	4
教科書・参考書等			
教科書 「教職概論」 自作資料			
参考書 高等学校学習指導要領「教員をめざそう!」「魅力ある教員を求めて」「特別支援教育」等の文部科学省発行の諸資料（パンフレット）			
成績評価方法・基準			
テストの他に、小レポートを課し、理解の状況を把握し、評価に含める。			

2	教育原理 AZ-Z-301 Theory on Education	必修 2単位 前期・集中	
全学科2年全組 非常勤講師 八鍬 友広			
授業形態	単独（1人が全回担当）		
授業の達成目標	学校の教員となることを目指す者にとって必要な、教育に関する原理的な理解を形成する。人間がなぜ教育を必要としているのか、人間形成全体における教育に位置、教育の目的や目標に関する考え方、学校教育の成り立ちと国家や社会との関係などについて説明できるようにすることを目標とする。		
授業の概要	教育の理念とその歴史的な成り立ちについて講ずる。人間にとっての教育の不可欠性、人間形成全体における学校教育の位置、学校教育の歴史的成り立ち、日本の学校教育の歴史的な特質やその今日的課題について講ずる。		
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(分)
第1回	教育とはなにか	予習としてシラバスを読んでくる。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	人間はなぜ教育をするのか	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	認知的道具と人間の拡張	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	教育は人間をつくれるか①（人為的教育の限界）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	教育は人間をつくれるか②（自己家畜化論と自然な人間形成）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	教育の目的①（教育の目的に関する小レポートの作成）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	教育の目的②（ルソーの教育思想と教育の目的）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	子どもと教育①（フィリップ・アリエスの「子どもの誕生」論）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	子どもと教育②（正統的周辺参加から学校教育へ）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	学校と教育	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	義務教育とはなにか	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	「教室」の創出	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	国家と教育	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	教育と平等	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	「識字学級」の世界	関連するキーワードについて調べて予習する。これまでの授業の配付資料などを確認して復習する。	4
教科書・参考書等			
参考書 高等学校学習指導要領 文部科学省発行の諸資料			
成績評価方法・基準			
客観テスト 80%+レポート 20%。			

3	教育心理学 AZ-Z-201	必修 2単位 後期・集中	
	Educational Psychology		
全学科1年全組 教授 小川 和久			
授業形態			
授業の達成目標			
<p>発達と学習に関する基礎理論を理解し、教育の実践の場で応用できる力を養う。生涯発達の観点から、各段階での発達課題と必要とする対応を考えるとともに、適応、発達障害の問題を含め、「生きる力」の育成について理解を深める。</p>			
授業の概要			
<p>発達と学習の領域を中心に、子どもたちの教育を考える上で必要となる心理学の知見を解説する。また、教育現場への応用を念頭に置きながら、具体的な教育場面と関連づけて問題提示していく。</p>			
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)
第1回	教育心理学とは何か	予習として、シラバスを読んで授業概要を理解してくる。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	発達とは（1）：生涯発達、発達段階	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	発達とは（2）：認知発達、自己理解の発達	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	発達とは（3）：遺伝と環境	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	児童期における心理的特性と発達課題	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	青年期における心理的特性と発達課題	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	学習の理論（1）：連合説	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	学習の理論（2）：観察学習、モデリング	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	学習の意欲（1）：動機づけ	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	学習の意欲（2）：自己効力感	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	記憶のメカニズムと学習方法	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	教育の評価と測定	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	学校生活における適応	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	発達障害の理解と対応	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	まとめ：「生きる力」を育む	予習として、これまでの関連キーワードを整理してくる。配付資料をもとに、すべての学習内容を復習して試験に備える。	4
教科書・参考書等			
教科書 自作資料 参考書 自作資料			
成績評価方法・基準			
授業中に実施する小テストや実習レポート内容、定期試験を用いて評価する。成績評価基準として定期試験を50%、実習レポート内容50%の配分で総合して評価する。なお、実習レポート提出の少ない者は、評価対象外となることもあるので注意すること。			

4	教育制度論 AZ-Z-202	必修	2単位	後期
	Educational Systems			
全学科1年全組 准教授 中島 夏子				
授業形態		単独（1人が全回担当）		
授業の達成目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育制度についての基礎知識を修得すること 2. 教育制度に関する事象について、基礎知識を基に客観的に理解できること 3. 教育制度の課題を見つけ、必要な対応について自ら考えることができること 		
授業の概要		【アクティブラーニングに該当】		
<p>本講義は、教育制度の理念や構造、現状と課題について解説する。各授業では、教育制度の様々な領域の基礎的な知識を学ぶと同時に、特定のテーマを取り上げ、関連資料の読解やグループワークを通して、その領域の理解を深める。学生が教育制度に関するテーマについて調べ、それについての報告を行う。</p>				
授業計画（各回の学習内容等）				
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）		時間(時)
第1回	教育制度とは何か	予習としてシラバスを読んでくる。配付資料などを確認して復習する。		4
第2回	教育制度の理念と構造 - グループワーク	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第3回	教育制度の歴史	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第4回	教育法規（日本国憲法）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第5回	教育法規（教育基本法、学校教育法）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第6回	人権と教育制度	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第7回	教育行政制度	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第8回	教育財政制度	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第9回	学区と学校選択制度 - グループワーク	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第10回	教員養成と採用制度	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第11回	教科書制度 - グループワーク	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第12回	教育制度の国際比較	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第13回	教育制度に関する課題報告会（準備） - グループワーク	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第14回	教育制度に関する課題報告会	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第15回	まとめと試験	関連するキーワードについて調べて予習する。これまでの授業の配付資料などを確認して復習する。		4
教科書・参考書等				
<p>テキスト 『教育制度論』 自作資料 参考書・参考資料 『教育小六法』 その他、授業内で随時紹介する。</p>				
成績評価方法・基準				
試験とレポートによって評価する。小レポート提出の少ない者は評価対象外となるので、注意すること。				

5	教育課程論 AZ-Z-302	必修 2単位 前期	
Curriculum Theory			
全学科2年全組 准教授 中島 夏子			
授業形態 単独（1人が全回担当）			
授業の達成目標			
1. 教育課程の基礎知識を修得すること 2. 教育課程に関する事象について、基礎知識を基に客観的に理解できること 3. 教育課程の課題を見つけ、必要な対応について自ら考えることができること			
授業の概要			
本講義は、教育課程の理念や構造、現状と課題について解説する。各授業では、教育課程の様々な領域の基礎的な知識を学ぶと同時に、特定のテーマを取り上げ、関連資料の読解やグループワーク等を通して、その領域の理解を深める。			
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(分)
第1回	教育課程とは何か	予習としてシラバスを読んでくる。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	教育課程の基本構造	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	現行の学習指導要領と教育課程	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	学校における教育課程と授業の指導案	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	高等学校における教育課程 - グループワーク	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	教育課程の歴史	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	諸外国の教育課程	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	教育方法と授業実践	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	教育目標と教育評価	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	教育課程の編成方法	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	教育課程の構成要件	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	教育課程を編成する（グループ活動）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	教育課程を編成する（グループ報告会）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	教育課程を編成する（個人活動）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	まとめと試験	予習としてこれまでの授業の配付資料などを確認しておく。間違えた箇所について復習する。	4
教科書・参考書等			
テキスト 『教育課程論』 自作資料 参考書 参考資料等：『高等学校学習指導要領』 その他、授業内で随時紹介する。			
成績評価方法・基準			
試験とレポートによって評価する。小レポート提出の少ない者は評価対象外となるので、注意すること。			

6	工業科教育法A ECSZ-Z-501 Teaching Method A	必修 2単位 前期	
全学科3年全組 非常勤講師 萩野 元彦			
授業形態			
授業の達成目標			
工業教育に係る教育方法の知識や指導法の理解を深め、修得することにより実際の教育の場において適切に適応できることを目標とする。特に、授業の実践的態度の育成を目指し、学習指導案作成とそれに付随する知識・指導技術の修得ができるようにする。			
授業の概要			
高等学校における職業教育は多様であり、工業分野も産業界の産業構造の変化に伴い多様化している。それらの産業界の要請に応えることが工業教育の大きな役割である。そこで、それらに従事する技術者を育成する指導者としての使命感を自覚させ、工業教育の方法と技術、学習理論、教育機器の活用、学習指導法等を講義を中心に、実践的態度の育成を目指す講義内容とする。			
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)
第1回	学校教育	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	高等学校における工業教育の役割	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	教育課程1（工業教育の教育課程）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	学習理論1（学習の原理）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	学習理論2（学習の過程）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	学習理論3（学習指導の形態）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	学校教育と教育機器1（学校における情報教育）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	学校教育と教育機器2（教育機器の活用）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	学習指導1（教科指導）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	学習指導2（授業の研究）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	学習指導3（教材研究）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	学習指導4（学習指導案の実際）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	学習指導5（学習指導案の作成）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	職業教育の現状と課題	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	総括	予習として、これまでの関連キーワードを整理してくる。配付資料をもとに、すべての学習内容を復習して試験に備える。	4
教科書・参考書等			
教科書 自作教材プリント 参考書 高等学校学習指導要領解説（一般編・工業編）			
成績評価方法・基準			
授業中に実施するテスト（レポート含む）、定期試験の結果により評価する。授業中のテスト、定期試験を合わせて総合して評価する。なお、授業中のテストと定期試験は同等基準で評価する。			

7	工業科教育法 B ECSZ-Z-601	必修	2単位	後期
	Teaching Method B			
全学科3年全組 非常勤講師 萩野 元彦				
授業形態				
授業の達成目標				
工業教育に係る教育法の知識や方法を修得し、それらの理解を深めることにより実際の教育の場で適切に適応できることを目標とする。特に、授業の実践的態度の育成を目指し、学習指導案作成とそれに付随する知識・指導技術の習得ができるようにする。				
授業の概要				
高等学校における職業教育は多様であり、工業分野も産業界の産業構造の変化に伴い多様化している。それらの工業界の要請に応えることが工業教育の大きな役割である。講義では、それらの工業分野に従事する工業人を育成するに相応しい教員の育成を目指し、教職という職業に対する使命感と責任を理解させる。また、教育評価の理論を通して工業教育の評価を学習指導要領に基づき4つの観点から評価の在り方、評価法を講義する。更には指導案の作成とその模擬授業を通して教員としての実践的態度を育成するとともに、工業教育の課題にふれ、工業教育の未来を展望する講義内容とする。				
授業計画（各回の学習内容等）				
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）		時間(分)
第1回	教育評価1（教育評価の意義）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第2回	教育評価2（相対評価と絶対評価）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第3回	教育評価3（評価の技法）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第4回	教育評価4（工業高校における評価の実際）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第5回	学習指導案1（学習指導案の様式と書き方）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第6回	学習指導案2（課題Ⅰ【科目電気基礎：直流回路】による指導案作成）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第7回	学習指導案3（課題Ⅰ【科目電気基礎：直流回路】による模擬授業）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第8回	学習指導案4（課題Ⅱ【専門科目：次年度の教育実習で想定される科目から指導する内容を個々の課題とする】による指導案作成）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第9回	学習指導案5（課題Ⅱ【専門科目：次年度の教育実習で想定される科目から指導する内容を個々の課題とする】による模擬授業）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第10回	高等学校における学習指導要領	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第11回	戦前の日本の工業技術教育史	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第12回	戦後の日本の工業技術教育史	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第13回	理科教育と産業教育審議会	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第14回	工業教育の課題と展望	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。		4
第15回	総括	予習として、これまでの関連キーワードを整理してくる。配付資料をもとに、すべての学習内容を復習して試験に備える。		4
教科書・参考書等				
教科書 自作教材プリント 参考書 高等学校学習指導要領解説（一般編・工業編）				
成績評価方法・基準				
授業中に実施するテスト（レポート含む）、定期試験の結果により評価する。授業中のテスト、定期試験を合わせて総合して評価する。なお、授業中のテストと定期試験は同等基準で評価する。				

8	商業科教育法A MCZ-Z-501	必修 2単位 前期・集中	
	Business Education Teaching Method A		
MC 3年全組 非常勤講師 佐藤 亨			
授業形態			
授業の達成目標			
商業教育にかかわる教育理念・教育方法の知識や指導方法の理解を深め、習得することにより実際の教育の場において適切に適応できることを目標とする。特に、授業の実践的態度の育成を目指し、教育課程とそれに付随する知識を習得できるようにする。			
授業の概要			
高等学校学習指導要領に基づく商業教育のねらいと指導内容について学習し、産業経済の社会的背景と産業教育との歴史的なつながりを学ぶ。商業教育の役割、指導内容、指導方法、教育課程等を講義の核とし、実践的態度の育成を目指す講義内容とする。			
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)
第1回	ガイダンス	予習としてシラバスを読んでくる。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	学校教育と社会教育	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	高等学校教育の基本理念と商業教育	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	高等学校商業教育の基本理念	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	高等学校における商業教育の必要性	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	わが国の商業教育の歩み	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	学習指導要領教科「商業」の改訂の経緯と趣旨(1)	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	新学習指導要領教科「商業」の改訂と趣旨(2)	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	基礎科目「ビジネス基礎」と「流通ビジネス科目群」の指導内容と指導方法	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	「国際経済科目群」と「簿記会計科目群」の指導内容と指導方法	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	「経営情報科目群」と「総合的科目群」の指導内容と指導方法	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	教育課程1（教育課程の機能と類型）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	教育課程2（商業教育の教育課程）	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	商業教育の現状と課題	関連するキーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	課題の整理	予習として、これまでの関連キーワードを整理してくる。配付資料をもとに、すべての学習内容を復習して試験に備える。	4
教科書・参考書等			
<教科書> 自作教材を作成（A4版50ページ程度）し、授業で活用する。 <参考書等> ・「高等学校学習指導要領解説（一般編、商業編）」（文部科学省） ・「教職必修 最新商業科教育法」（実教出版社） ・中央教育審議会答申			
成績評価方法・基準			
授業内容の理解度を授業中に実施するテスト（レポートを含む）、定期試験の結果により評価する。授業中のテスト、定期試験を合わせて総合的に評価する。なお、授業中のテストと定期試験は同基準で評価する。			

10	特別活動の指導 AZ-Z-401		必修 1単位 後期
	Guidance of Special Activities		
全学科2年全組 教授 渡邊 幸雄			
授業形態		単独（1人が全回担当）	
授業の達成目標		特別活動の意義と目標・内容及び現実的課題について理解する。特別活動の実施計画の立案上の留意事項について理解する。集団活動の本質をとらえるとともに、実践のためのさまざまな方法を身につける。	
授業の概要		【アクティブラーニングに該当】 教育課程の重要な領域である特別活動の意義と目標・内容及び現実的課題について解説し、さらに授業計画の後半を中心にグループディスカッション・ディベート・グループワーク等の集団活動の場を設定し、特別活動を実践的に学ばせる。	
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)
第1回	授業のねらいと進め方 (グループディスカッション・ディベート)	特別活動について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第2回	特別活動の目標と現実的課題	特別活動の目標と現実的課題について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第3回	特別活動の意義、特別活動の変遷	特別活動の意義と変遷について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第4回	特別活動の内容「ホームルーム活動」 (グループディスカッション)	ホームルーム活動について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第5回	特別活動の内容「生徒会活動」 (グループディスカッション)	生徒会活動について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第6回	特別活動の内容「学校行事」 (グループディスカッション)	学校行事について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第7回	部活動（特別活動と関連が深いことから取り上げる） (グループディスカッション)	部活動について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第8回	総合的な学習の時間（特別活動と関連が深いことから取り上げる） (グループディスカッション)	総合的な学習について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第9回	集団活動「グループ内での討議」 (グループワーク)	グループ内討議における進行や留意点について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第10回	集団活動「グループ内での共同調査」 (グループワーク)	グループ内での共同調査の進め方や留意点について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	1
第11回	集団活動「ボランティア活動について」 (グループワーク)	ボランティア活動について調べてグループワークの準備をする。配付資料などを確認して復習する。	1
第12回	集団活動「学校行事の企画」 (グループワーク)	学校行事の企画について調べてグループワークの準備をする。配付資料などを確認して復習する。	1
第13回	集団活動「各グループによる調査結果に基づくプレゼンテーション」	グループごとに調査結果をまとめ、プレゼンテーションの準備をする。配付資料などを確認して復習する。	1
第14回	特別活動の実施計画案の作成	特別活動の実施計画案作成の準備をする。配付資料などを確認して復習する。	1
第15回	まとめ：生徒指導との関連	予習として、これまでの関連キーワードを整理してくる。配付資料をもとに、すべての学習内容を復習して試験に備える。	1
教科書・参考書等			
テキスト 教科書 自作資料 参考書・参考資料 高等学校学習指導要領解説「特別活動編」文部科学省 「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」文部科学省 「運動部活動の指導」宮城県教育委員会			
成績評価方法・基準			
テスト及び個人で提出の実施計画案、その他の提出物、グループ活動の発表内容及び参画姿勢とを総合的に評価する。			

11	教育方法学 AZ-Z-402	必修	2単位	後期・集中
	Method of Education			
全学科2年全組 非常勤講師 森山 賢一 非常勤講師 萩野 元彦				
授業形態		オムニバス（各回の担当教員が異なる場合）		
授業の達成目標		教育方法の理論について理解し、それらを踏まえた学習指導案の作成方法及び指導方法を習得すること。また、教育機器や教育メディアを活用した学習指導や教材開発、授業研究等の方法を習得すること。		
授業の概要		授業の組み立て方や指導方法について、学習や指導の理論を中心に学ぶ。そして、その理論を踏まえた学習指導案の作成と授業の中での教員の指導の方法について実践の観点から学ぶ。また、情報機器を活用した授業やその研究の仕方について体験的に学んでいく。		
授業計画（各回の学習内容等）				
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(時)	
第1回	ガイダンス：本講義と教育方法学の概要・・・(森山)	予習として、シラバスを読んで授業概要を理解してくる。配付資料などを確認して復習する。	4	
第2回	授業とは何か：わかる授業とわからない授業・・・(森山)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第3回	授業の組み立て方：指導目標、学習様式、教材開発・・・(森山)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第4回	授業の理論と指導方法①：学習理論と学習指導法・・・(森山)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第5回	授業の理論と指導方法②：教材開発と授業構想・・・(森山)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第6回	学習指導案①：作成の手順と留意点・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第7回	学習指導案②：学習指導案の作成・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第8回	授業の実際①：教師の話し方（発問と応答）・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第9回	授業の実際②：板書とノート指導・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第10回	授業での情報機器の活用①：情報機器の活用が求められる社会的背景・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第11回	授業での情報機器の活用②：学習指導・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第12回	授業での情報機器の活用③：教材開発・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第13回	授業での情報機器の活用④：研究授業・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第14回	授業での情報機器の活用⑤：学級／学校運営・・・(萩野)	関連キーワードについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4	
第15回	教育の方法及び技術のまとめ・・・(萩野)	予習として、これまでの授業内容をまとめてくる。配付資料などを確認して復習する。	4	
教科書・参考書等				
テキスト 『教職必修 教育の方法と技術』（教育課程研究会・山下省藏） 参考書・参考資料 自作教材プリント				
成績評価方法・基準				
レポートの内容とグループ学習の発表内容などに基づき総合的に評価する。				

12	生徒・進路指導論 AZ-Z-303	必修 2単位 前期	
Student Guidance and Career Guidance			
全学科2年全組 教 授 渡邊 幸雄			
授業形態	単独（1人が全回担当）		
授業の達成目標	<p>学校教育における生徒指導の意義・目的や課題及び青年期の心理的特性や人格形成に関わる基礎的理論を踏まえた指導の在り方、そして、進路指導の在り方と方法について理解する。さらには、生徒指導及び進路指導の現状について正しく受けとめるとともに、改善の在り方について自らの考えを持ち、それを実践に移そうとする気構えを持つことを目指す。</p>		
授業の概要	<p>学校における生徒指導及び進路指導の意義や課題を正しく、切実なものとしてとらえるためには、現実的な視点が大切である。講義の中で、多くの具体的な課題を取り上げ、考えることや実感する場面を設定するよう配慮する。また青年期にある自らの内面を過去から現在にわたって振り返りながら学べるよう、確認テストのほかに、10回程度の小レポートを課す方法も取り入れる。</p>		
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(分)
第1回	生徒指導とは何か	生徒指導について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	生徒指導意義・目的と特性、集団指導と個別指導	生徒指導の意義・目的・特性、集団指導と個別指導について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	青年期の特性と生徒指導（心理的特性）	青年期の特性と生徒指導（心理的特性）について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	不登校	不登校について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	いじめ問題	いじめ問題について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	校則と生徒心得及び懲戒と体罰	校則と生徒心得、懲戒と体罰について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	スマホ等の利用やネット関連の課題	スマホ等の利用やネット関連の課題について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	児童虐待	児童虐待について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	学校安全	学校安全について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	個別指導の原理と方法（教育相談）	個別指導の原理と方法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	進路指導の意義	進路指導の意義について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	キャリア教育とキャリアカウンセリング	キャリア教育とキャリアカウンセリングについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	進路指導の内容と方法（進学指導）	進学指導の内容と方法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	進路指導の内容と方法（就職指導）	就職指導の内容と方法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	まとめ：生徒指導・進路指導の体制	第1回～第14回の授業を振り返り、要点をまとめておく。配付資料などを確認して復習する。	4
教科書・参考書等			
<p>テキスト 「生徒・進路指導論」 自作資料 参考書・参考資料等 「生徒指導提要」など 文部科学省資料 「生徒指導リーフ」など 国立教育政策研究所資料 「生徒指導・進路指導」（黒川雅子・山田知代 編著）（学事出版）</p>			
成績評価方法・基準			
テストによる評価の他に、小レポートへの取り組みと内容とを総合的に評価する。			

13	教育相談 AZ-Z-403	必修 2単位 後期・集中	
School Counseling			
全学科 2年全組 非常勤講師 久保 順也			
授業形態	単独（1人が全回担当）		
授業の達成目標	児童生徒の問題行動や不適応行動についてその概要を理解するとともに、不適応問題に気づくための視点を習得する。また、学校教育における教育相談の概要や教育相談の具体的な進め方を学び、校内外の相談資源となる関係者との連携のあり方を理解する。		
授業の概要	教育相談に必要な態度・姿勢・技法を習得するため、カウンセリングに関する理論、基礎知識、具体的な対応方法を、不適応の事例を紹介しながら概観していく。スクールカウンセラー等の専門家の職務の実際や、関係者との連携のあり方など、学校現場の実際場面を想定した内容を提示していく。		
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(分)
第1回	教育相談とは	教育相談について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	教育相談の技術と進め方	教育相談の技術と進め方について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	カウンセリングの基礎：行動療法	行動療法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	カウンセリングの基礎：クライアント中心療法	クライアント中心療法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	カウンセリングの基礎：ブリーフセラピー	ブリーフセラピーについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	カウンセリングの基礎：家族療法的アプローチ	家族療法について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	不適応行動とその対応：ストレス、うつ	ストレス、うつについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	不適応行動とその対応：不登校、ひきこもり	不登校、ひきこもりについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	不適応行動とその対応：いじめ、非行	いじめ、非行について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	不適応行動とその対応：発達障害	発達障害について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	教育相談の実際：校内外の体制	教育相談における校内外の専門家・専門機関について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	教育相談の実際：担任教師	教育相談における担任教師の役割について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	教育相談の実際：保護者	教育相談における保護者との連携について調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	教育相談の実際：スクールカウンセラー	スクールカウンセリングについて調べて予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	まとめと試験	予習としてこれまでの授業の配付資料などを確認しておく。間違えた箇所について復習する。	4
教科書・参考書等			
テキスト 自作資料「教育相談」 参考書・参考資料 適宜紹介、また教室で配付			
成績評価方法・基準			
レポート、試験により評価する。			

14	教職実践演習（高） AZ-Z-801	必修 2単位 後期・集中	
Practical Seminar for Teaching Profession			
全学科4年全組 教授 小川 和久 准教授 中島 夏子 教授 渡邊 幸雄		准教授 片山 文雄	
授業形態	複数（1回の授業を2人以上が一緒に担当）		
授業の達成目標	産業界の後継者育成の重要性を認識し、自らの専門課題を自覚した上で、教科に関する知識と技能の充実及び教職に関する知識と指導技術の向上に努めるとともに、社会性や人間性を豊かにし、使命感と教育愛・教育的情熱をもって教育に取り組もうとする態度など、教職現場において必要とされる実践的能力の育成と定着を目指す。		
授業の概要	【アクティブラーニングに該当】 教員免許状取得に必要な全履修科目の3年終了時点でのGPA値がおおむね2.5以上であることを受講の条件とする。教科及び教職に関する科目の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認する。「教職に関する学習ポートフォリオ」に基づいた学修の振り返りによって、4つの事項（①使命感等②社会性等 ③生徒理解等 ④教科指導力等に関する事項）に関して、個別の課題を明確にし、その克服を目指す。その方法として、講義の他にグループ討論や模擬授業、学校現場の見学・調査などを行う。実施に当たっては、高校や教育委員会との連携を密にするとともに、専門教科担当者を含めた指導体制の下で指導し、評価を行う。		
授業計画（各回の学習内容等）			
	学習内容	授業方法及び学習課題（予習・復習）	時間(分)
第1回	「教職実践演習」の意義と目的	予習としてシラバスを読んで授業概要を理解してくる。配付資料などを確認して復習する。	4
第2回	これまでの学修の補完ポイントの確認-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第3回	教員という仕事について-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第4回	社会性や対人関係能力の在り方について-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第5回	生徒理解と生徒指導の在り方について-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第6回	学級経営の在り方について-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第7回	教科指導の在り方について	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第8回	模擬授業と合評会（グループ1担当）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第9回	模擬授業と合評会（グループ2担当）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第10回	学校現場の見学・調査（現職教員講話）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第11回	学校現場の見学・調査（授業参観）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第12回	学校現場の見学・調査（授業実践）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第13回	学校現場の見学・調査（振り返り）	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第14回	各自の教員に必要な資質についての確認-グループ討論	授業計画に従い資料等を準備し、予習する。配付資料などを確認して復習する。	4
第15回	教職課程の総括	これまでの授業の配付資料などを確認して総括に備える。配付された資料により復習する。	4
教科書・参考書等			
テキスト 自作資料「教職実践演習」、「教職のための学習ポートフォリオ」 参考書・参考資料 適宜提示			
成績評価方法・基準			
グループ討論・発表内容・レポート等により評価する。			

15	教育実習 AZ-Z-701	必修 2単位 前期・集中
	Teaching Practice	
全学科4年全組 教授 渡邊 幸雄 准教授 中島 夏子		
授業形態	複数（1回の授業を2人以上が一緒に担当）	
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育実習生としての基本的な態度や教職員等との適切な関わり方ができること。 2. 指導案を作成し、生徒への教科・科目・単元のねらいを踏まえた適切な学習指導ができること。 3. 生徒の発達段階に応じた適切な生徒指導ができること。 4. 授業観察や教材研究、授業実施後の反省を適切に行うことができること。 	
授業の概要	【アクティブラーニングに該当】 実習校の教員による講話を受講し、学校の課題と生徒の実態、学校運営の在り方などについて理解する。授業参観と教材研究を通して、授業の在り方を学び、実践のための指導案を作成し、授業の準備をする。授業実践を行い、学習指導の実際について学ぶ。授業後の反省を担当教員の指導助言のもとに行い、授業力の向上に生かす。	
授業計画（各回の学習内容等）		
学習内容： <ul style="list-style-type: none"> ・講話の受講（学校の教育目標、学校の課題を生徒の実態、学校運営の在り方など） ・授業参観（8時間を目安とする） ・教材研究 ・指導案の作成 ・授業の準備 ・授業実践（8時間を目安とする。うち1時間を研究授業とする） ・授業後の反省、実習生活の日々の反省を記録 ・ホームルーム経営・指導の実践 ・特別活動の指導実践 ・本学担当者による巡回訪問指導（学生の授業参観後の指導、授業及び生活全般に亘るアドバイス等） 授業方法及び学習課題：学習指導計画案の作成など、授業実践に向けての準備を行う。		
教科書・参考書等		
成績評価方法・基準		

